

ACI Pythonバージョンの確認

内容

[はじめに](#)

[APIC Pythonバージョンングリファレンス](#)

[現在のPythonバージョンのサポート](#)

[検証例](#)

[セキュリティと互換性](#)

[セキュリティ脆弱性管理](#)

[今後の展開](#)

[関連情報](#)

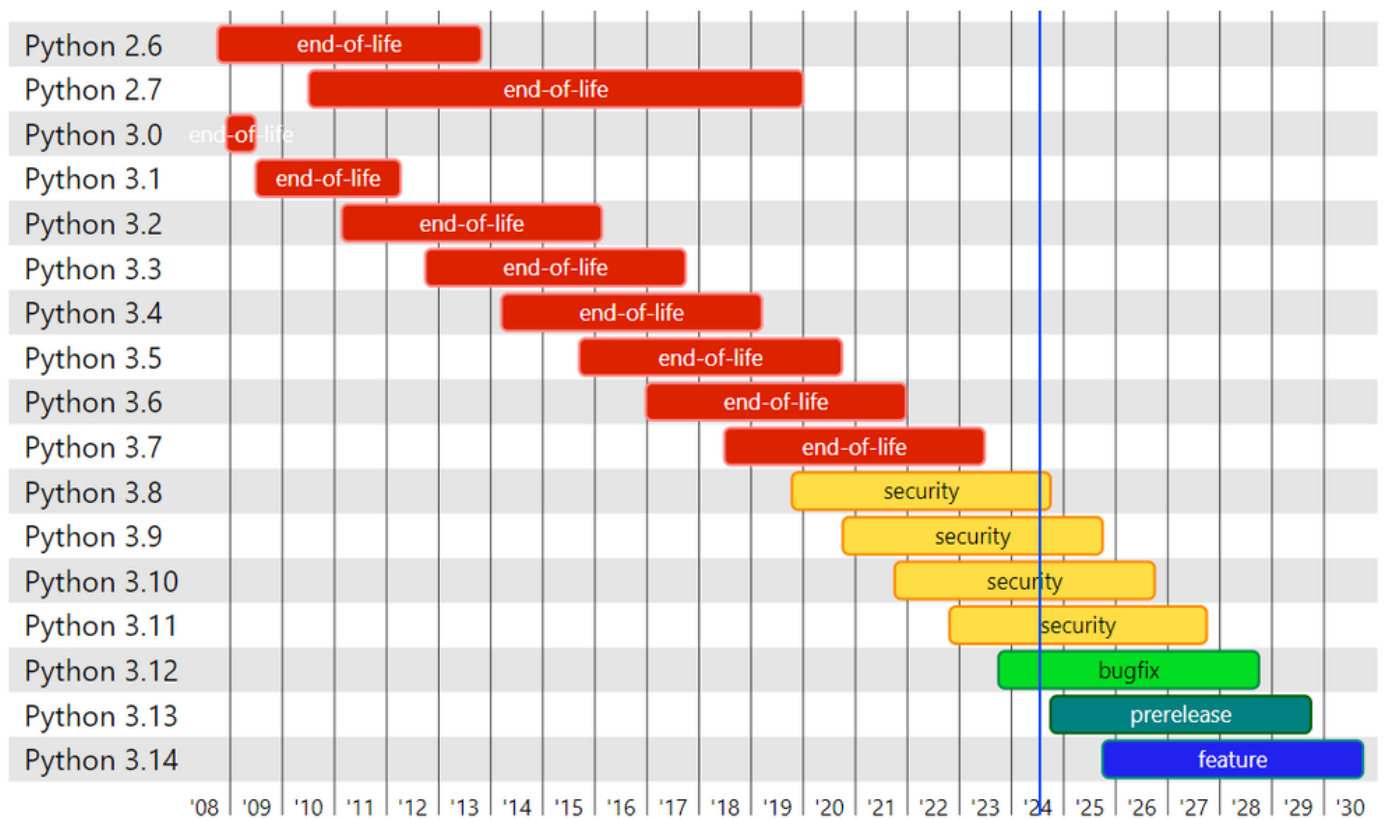
はじめに

このドキュメントでは、ACI PythonのバージョンポリシーとCisco APICでの実装について説明します。

APIC Pythonバージョンングリファレンス

Cisco APICは、ソフトウェアとの互換性と安定性を保証するために厳格にテストおよび検証された特定の範囲のPythonバージョンをサポートします。サポートされるPythonバージョンは、APICソフトウェアリリースによって異なります。

現在のPythonバージョンのサポート



現在のPythonバージョンのサポート

Technical Assistance Center(TAC)は、[セキュリティの脆弱性](#)に対処するために別のバージョンのPythonをインストールする必要があるかどうかを判断するお客様を支援します。よくある問題の1つに、Python Unsupported Version Detectionの検出があります。この検出は、さまざまなセキュリティスキャナによって重大としてフラグ付けされる可能性があります。

例：

パス： /

ポート： 1733

インストールされたバージョン： 3.7.6

最新版： 3.10

サポート期間： 2023-06-27 (サポート終了)

検証例

<#root>

APIC# acidiag version

6.0(5h)

```
APIC# python -V
```

```
Python 3.8.10
```

最近のACIソフトウェアリリースに含まれるPythonバージョンは次のとおりです。

APICバージョン5.2(8h) >= Python 2.7.17

APICバージョン6.0(1) >= Python 3.7.6

APICバージョン6.0(2) >= Python 3.8.10

セキュリティと互換性

APICで実行されるすべてのスクリプトは、シスコの開発者によって検証およびテストされます。これらのスクリプトは、それぞれのAPICリリースに含まれているPythonバージョン専用構築されています。

以前のバージョンで配備されていたAPICバージョンで、3.10などの別のPythonバージョンに更新すると、ACIモジュールの対話方法が変わる可能性があります。これは、環境内で重大な問題を引き起こす可能性があります。Data Management Engine(DME)スクリプトの大部分は特定のPythonバージョンに合わせてカスタマイズされているため、シスコの開発者は新しいバージョンに対応するためにPythonモジュールを単純に書き換えることはできません。

セキュリティ脆弱性管理

開発チームは、すべてのACIコンポーネントのセキュリティ違反を特定し、対処するために継続的に取り組んでいます。脆弱性が検出されると、Common Vulnerabilities and Exposures(CVE)コードに記載され、適切な措置を講じるよう顧客に迅速に通知されます。シスコは、最新のPythonバージョンにアップデートするのではなく、ACIのファームウェアアップデートを通じて、これらの脆弱性に対処します。

今後の展開

APICの今後のリリースでは、Python 3.12を統合する内部開発が現在進行中です。これにより、互換性と安定性を維持しながら、ソフトウェアが最新のPythonに対応した安全で最新の状態を維持します。

関連情報

- [Nessus - Pythonでサポートされないバージョンの検出](#)
- [Pythonバージョンのステータス](#)

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。